



稻穂通信別冊

勝手重々版

好き勝手語録 //

すべては日常のなかにある。

Vol. 4



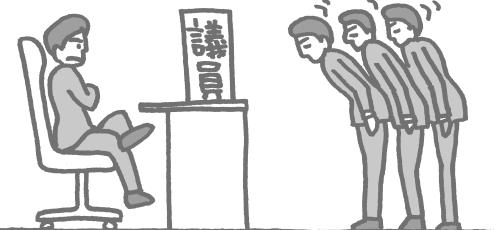
始まりことばが総論になる。



No. 401
Mori Hisayuki



原案の通り可決しました。

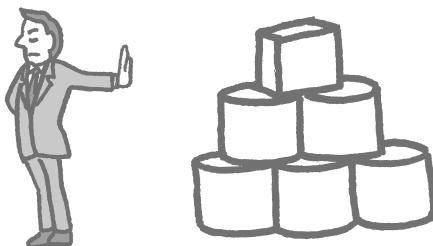


No. 402
Mori Hisayuki

決まりどうりではないにしろ

取り上げるようなことではない。

No. 403
Mori Hisayuki



必要ないと思ってもその人には必要である。



No. 404
Mori Hisayuki



おーいそっちのみーずはかーらいぞ

こっちのみーずはあーまいぞ。



No. 405
Mori Hisayuki



続ける決意が人をつくる。



No. 406
Mori Hisayuki

積み上げたものを壊そうとしている

善意の第三者。



No. 407
Mori Hisayuki

まんべんなく伝えております。



No. 408
Mori Hisayuki



当たり前の向こう側。



No. 409
Mori Hisayuki



傑作な主張。



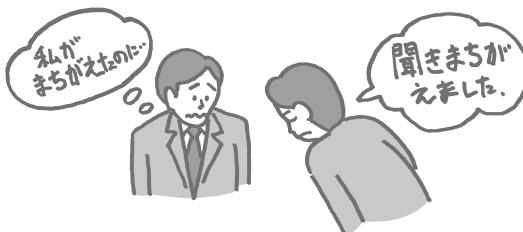
No. 410
Mori Hisayuki

報酬カット流行ってます。



No. 411
Mori Hisayuki

私の聞き間違いでした。



No. 412
Mori Hisayuki

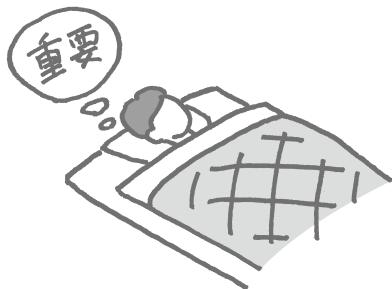


寝ている時に浮かぶことばが

重要になっている。



No. 413
Mori Hisayuki



それをいっちゃおしまいよ。



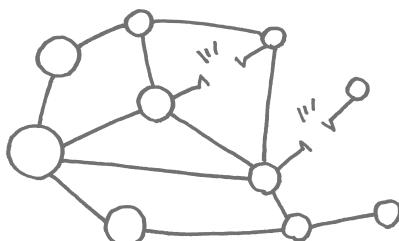
No. 414
Mori Hisayuki

理由はわかるけどあまい。



No. 415
Mori Hisayuki

親しいからといって全てに繋がることはない。



No. 416
Mori Hisayuki



嫌な顔する早とちり。



No. 417
Mori Hisayuki



議員いらっしゃいますか、

いえただいま不在です。



No. 418
Mori Hisayuki

報酬 60万のええかっこしい。



No. 419
Mori Hisayuki

実は主導権は向こうにある。



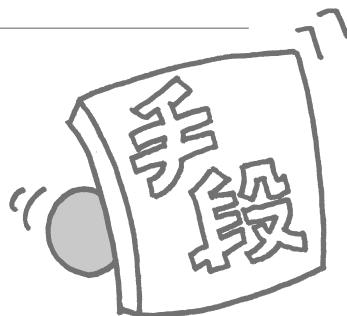
No. 420
Mori Hisayuki



威圧的な手段ですね。



No. 421
Mori Hisayuki

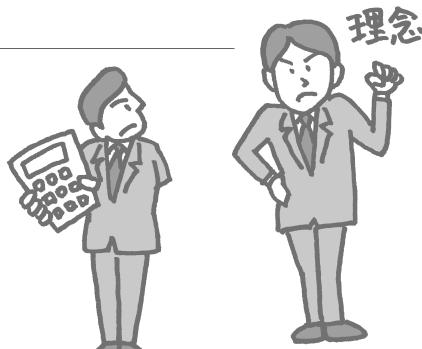


24 の眼光がきらめいている。



No. 422
Mori Hisayuki

損得の意識は損得をこえれない。



No. 423
Mori Hisayuki

生きていることに精一杯という生き方。



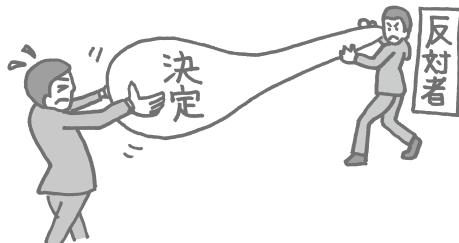
No. 424
Mori Hisayuki



決まっていることを引き延ばす。



No. 425
Mori Hisayuki

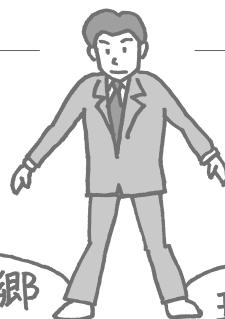


心がきれいか汚いか。



No. 426
Mori Hisayuki

おいたち、産まれは故郷ふるさと。



No. 427
Mori Hisayuki

すんなり笑えていないようだけど。



No. 428
Mori Hisayuki



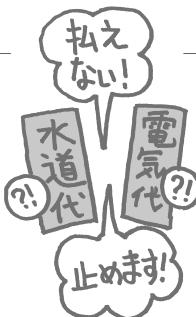
失敗して立ち上がって来る人がいる。



上手い質問だけど成り立たない。



電気と水道は止めれるか。



No. 431
Mori Hisayuki

らしいが本論になっている。



No. 432
Mori Hisayuki



貸したお金に利子がつく、

返らないという利子がつく。



No. 433
Mori Hisayuki



生きるか死ぬかだから

そんなことは言ってられない。



No. 434
Mori Hisayuki

貸したお金に利子がつく、

返らないという利子がつく。



No. 433
Mori Hisayuki



生きるか死ぬかだから

そんなことは言ってられない。



No. 434
Mori Hisayuki

今立っているところは崩せない。



No. 435
Mori Hisayuki

正しいアドバイスでも
本人には受け入れられない。



No. 436
Mori Hisayuki



社長、どんな会社にしたいですか。

社員、給料が高い会社になればいい。



No. 437
Mori Hisayuki



当選しなかった重要人物。



No. 438
Mori Hisayuki

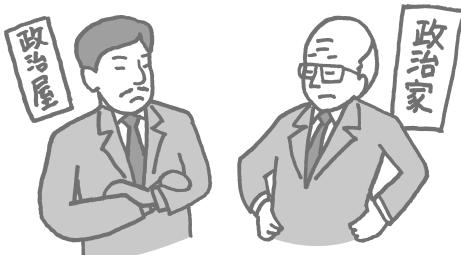
どこまで追求しますか。



No. 441
Mori Hisayuki



政治家対政治屋。



No. 442
Mori Hisayuki

船上の議論もこの船が沈まないことで決まる。



No. 443
Mori Hisayuki

つい姑息なことを考えてしまう。



No. 444
Mori Hisayuki



それも一理ある。



No. 445
Mori Hisayuki

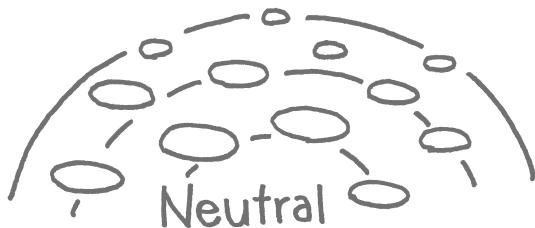


やればできるといういいわけ。



No. 446
Mori Hisayuki

ニュートラルで情報を集める。



No. 447
Mori Hisayuki

我慢の時間、どう過ごそうか。



No. 448
Mori Hisayuki



ついつい話してしまう

テーブルに乗ってない人と。



No. 449
Mori Hisayuki



意見が合わないから相手も思っている。



No. 450
Mori Hisayuki

評価はその人の都合でかわる。



No. 451
Mori Hisayuki

和泉市に唯一ないもの。



No. 452
Mori Hisayuki



議論をしないほうがいいかもしない。



その言葉どこかで聞いたことのあるようだ。

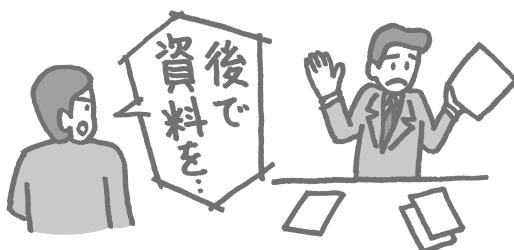


暫時休憩致します。



No. 455
Mori Hisayuki

委員長 後で資料の配布を申し入れます。



No. 456
Mori Hisayuki



話の意図が反対になっている。



No. 457
Mori Hisayuki

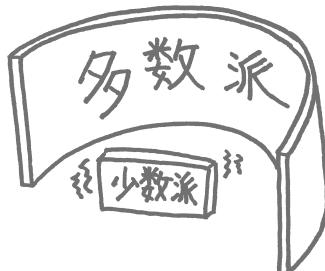


咳込む案件。



No. 458
Mori Hisayuki

多数派の中の少数派。



No. 459
Mori Hisayuki

痛くもかゆくもない心境。



No. 460
Mori Hisayuki



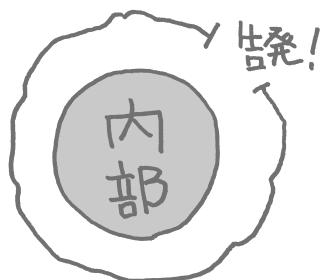
最後になりましたが一言申し上げます。



No. 461
Mori Hisayuki



内部告発までいかない告発。



No. 462
Mori Hisayuki

人伝、ひとづてがいい。



No. 463
Mori Hisayuki

自利自利、我利我利、さあどっち。



No. 464
Mori Hisayuki



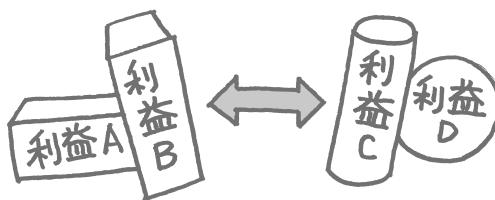
ないないづくりのしゅんたろう。



No. 465
Mori Hisayuki



利益は一致しないから面白い。



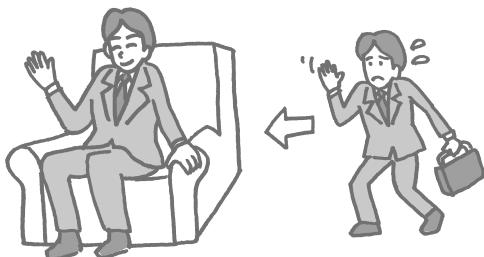
No. 466
Mori Hisayuki

一心不乱、それは無理。



No. 467
Mori Hisayuki

今あることの感謝を知る時がある。



No. 468
Mori Hisayuki



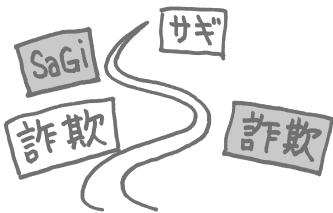
真相は発信元にある。



No. 469
Mori Hisayuki



詐欺はあるものだよ。



No. 470
Mori Hisayuki

少し難しい話をしよう。



No. 471
Mori Hisayuki

風邪気味の発言者。



No. 472
Mori Hisayuki



鬼の顔、心に灯すおもいやり。



No. 473
Mori Hisayuki



積み上げられなくなってきた。



No. 474
Mori Hisayuki

見たことがないから意見だけ。



No. 475
Mori Hisayuki

また会いたくなるかどうかである。



No. 476
Mori Hisayuki



知らないから言えることである。



No. 477
Mori Hisayuki



自分の思いが妨げられると怒りになる。



No. 478
Mori Hisayuki

反問権はございません。



No. 479
Mori Hisayuki

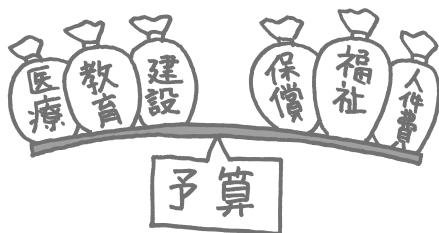
泳ぐ魚を追いつめる。



No. 480
Mori Hisayuki



移り変わる数は等しく。



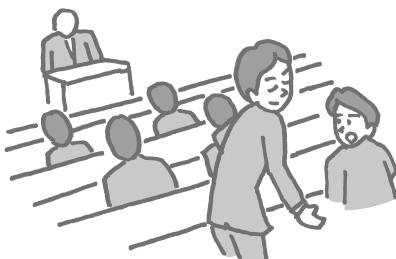
No. 481
Mori Hisayuki

ベストな人が選ばれるとは限らない。



No. 482
Mori Hisayuki

会議はまだ続いている。



No. 483
Mori Hisayuki

結果は土台となる。



No. 484
Mori Hisayuki



施しはいつもあるとは限らない。



No. 485
Mori Hisayuki



流れこそ実力である。



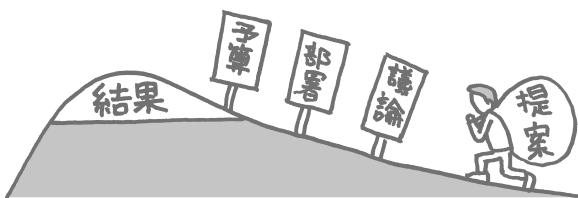
No. 486
Mori Hisayuki

議論して不十分もある。



No. 487
Mori Hisayuki

提案と結果のあいだに驚くほど壁がある。



No. 488
Mori Hisayuki



思いちがいのまま過ごしてきた。

そうだったのか。



No. 489
Mori Hisayuki

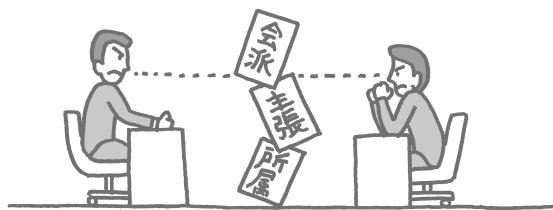


悲しきクレーマー。



No. 490
Mori Hisayuki

向こう側のあなた。



No. 491
Mori Hisayuki

チェックする情報が流れてる。



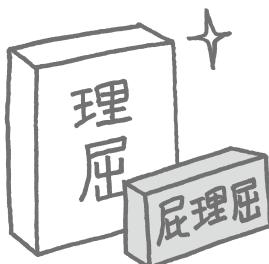
No. 492
Mori Hisayuki



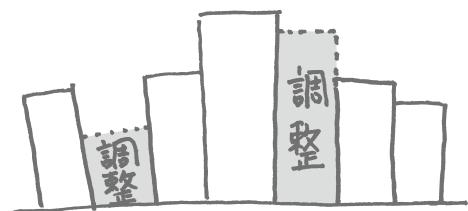
理屈に屁理屈もある。



No. 493
Mori Hisayuki



取り組み項目にも調整はある。



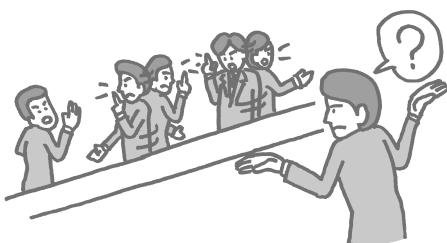
No. 494
Mori Hisayuki

予算の取り合いがはじまる。



No. 495
Mori Hisayuki

通告もずれている。



No. 496
Mori Hisayuki



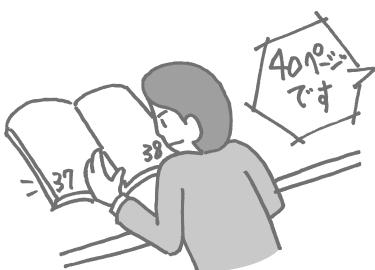
他人の話はほどほどに。



No. 497
Mori Hisayuki



めくってるページがちがってる。



No. 498
Mori Hisayuki

如何に狂風。

No. 499
Mori Hisayuki



聞いてやるただそれだけの宝物。



No. 500
Mori Hisayuki



在職 40 年には勝てません。



No. 501
Mori Hisayuki



刑務所帰りの U ターン。



No. 502
Mori Hisayuki

一命を取り留める生命力。



No. 503
Mori Hisayuki

入ってくるものがないと出せません。



No. 504
Mori Hisayuki



嫌な人もつながりの中にいる。



No. 505
Mori Hisayuki

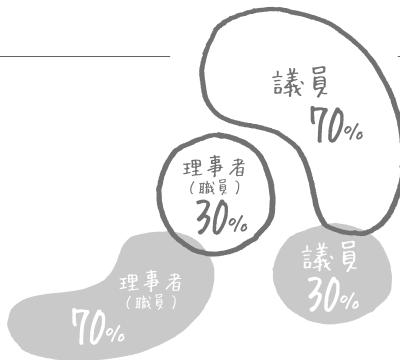


鬼の顔、実質は眠気です。



No. 506
Mori Hisayuki

力関係 3 対 7 で推移する。



No. 507
Mori Hisayuki

理不尽も求めに応じて対応す。



No. 508
Mori Hisayuki



涙は自然の心に触れたからである。



No. 509
Mori Hisayuki



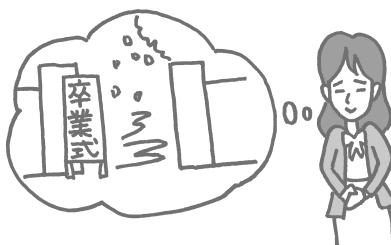
目を閉じてリハーサルに明け暮れる。



No. 510
Mori Hisayuki

卒業式でれなくたって卒業だ。

No. 511
Mori Hisayuki



《森ひさゆきの見たまま感じたまま》

人は自分の都合で生きている。

今日の評価も明日の都合で評価もかわる。

そのことを受け容れる必要がある。

自分の思いが阻害されたら怒りになる。

その怒りも受け容れる必要がある。

人は生まれてくることに意思はない。

また死ぬる時も同じである。

言いかえれば自然の中に生かされていることが根底にある。

日常起こることも全て受け容れる必要がある。

平成30年3月31日

Hisayuki Mori



信頼のにおける者には経緯を説明する。



No. 513
Mori Hisayuki



あきらめるのではなく

出来ること出来ないことをあきらかにする。

// 出来ることを
// すればいいよ!!

No. 514
Mori Hisayuki

身の大政治。

No. 515
Mori Hisayuki



《森ひさゆきの見たまま感じたまま》

人は自分の都合で生きている。

今日の評価も明日の都合で評価もかわる。

そのことを受け容れる必要がある。

自分の思いが阻害されたら怒りになる。

その怒りも受け容れる必要がある。

人は生まれてくることに意思はない。

また死ぬる時も同じである。

言いかえれば自然の中に生かされていることが根底にある。

日常起こることも全て受け容れる必要がある。

平成30年3月31日

Hisayuki Mori





稲穂通信別冊 **勝手重々版**
好き勝手語録 //

すべては日常のなかにある。



〒594-1117 和泉市鍛治屋町344-2
tel.0725-55-3799 fax.0725-55-4288
Mail:info@morihisayuki.com
「好き勝手語録」発行責任者 森ひさゆき